

臨時レポート

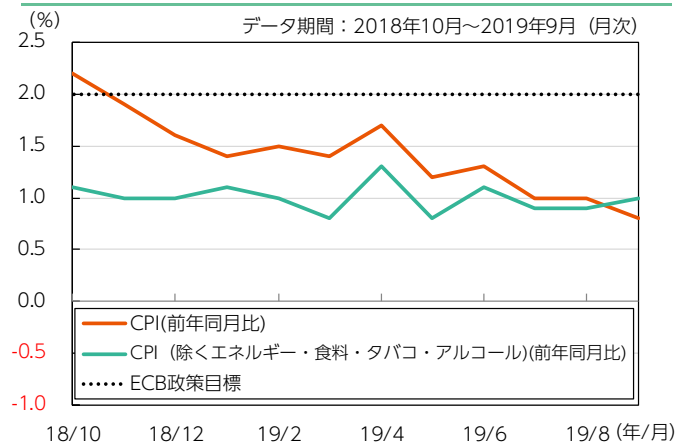
# ECB理事会 ドラギ総裁最後の会合は現状維持

## 任期満了のドラギ総裁 金融政策の舵取りはラガルド新総裁へ

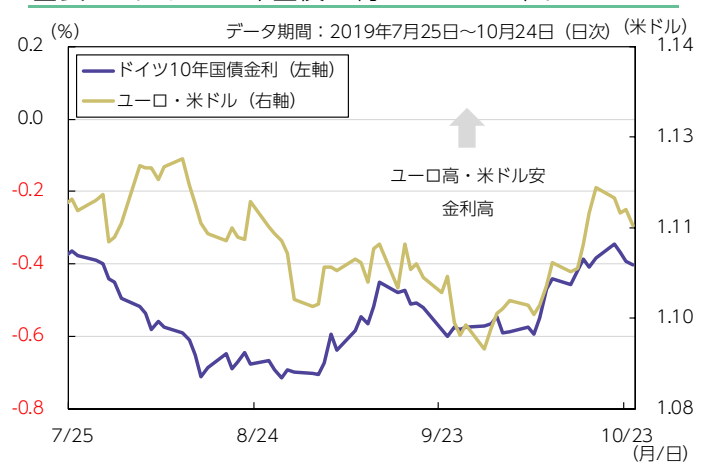
- ▶ 欧州中央銀行(ECB)は前回(9月)会合で変更された政策を見極める姿勢を示し、金融政策の現状維持を決定。ドラギ総裁は記者会見で引き続きあらゆる政策手段を調整する用意があると発言。
- ▶ 景況感悪化が鮮明となる中、ラガルド新総裁はこれまで以上に各国に財政出動を求めるとの見方も。

- ECBは10月24日の定例理事会で、主要政策金利を現状の0.00%に据え置き、前回(9月)会合で引き下げられた預金ファシリティ金利(3つある政策金利の1つで金融機関がECBに預け入れる準備額の金利)も-0.5%の現状維持としました。フォワードガイダンス(将来の金融政策を約束する手法)の文言にも変更はありませんでした。記者会見でドラギ総裁は「低迷する物価上昇率を目標水準まで引き上げるため、引き続き必要に応じてあらゆる政策手段を調整する用意がある。」と発言しました。10月末で任期満了となるドラギ総裁は今回の会合が最後となり、次回会合からはラガルド新総裁が金融政策の舵取りを行うこととなります。金融政策の限界が囁かれる中、一部投資家からはラガルド新総裁は景気刺激策として各国政府にこれまで以上に、財政出動を求める可能性があると見られています。
- 10月16日に欧州連合統計局(ユーロスタット)から発表されたユーロ圏の9月消費者物価指数(CPI)<改定値：前年同月比>は+0.8%、ECBが重視するエネルギー・食料・タバコ・アルコールを除く指数<同>は+1.0%となりました。CPI上昇率は、8月の+1.0%から低下し、2016年11月(+0.6%)以来およそ3年ぶりに+1%を割り込みました。政策目標を下回る状態が続いています(図表1)。
- 9月30日にユーロスタットから発表されたユーロ圏の8月失業率は7.4%(季節調整済み)となり7月から0.1%改善しました。引き続き2008年以来の低水準で推移しており雇用環境は良好です。
- 10月24日に公表されたユーロ圏の10月製造業PMI(購買担当者景気指数：速報値)は、45.7と9月から横ばいとなり、9ヵ月連続で好不況の境目となる50を割り込んでいます。ユーロ圏製造業の景況感悪化が懸念されます。

図表1：ユーロ圏消費者物価指数(CPI)



図表2：ドイツ10年国債金利とユーロ・米ドル



出所) 図表1～2はブルームバーグデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

- 24日の欧州債券市場は予想通りの会合結果にドイツ国債金利の反応は限定的なものとなりました。為替についても大きな変動は見られませんでした(図表2)。今後採り得る政策手段が限られつつあるとの見方もあり、ラガルド新総裁がどんな金融政策の舵取りを行うかに注目が集まるところです。欧州の景況感が悪化する中、ECBが景気刺激策として各国に財政出動を積極的に求めることとなれば、各国の財政面での負担も想定され、金利や為替にも影響を及ぼすことが予想されます。

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>